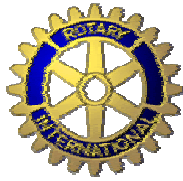




「超我の奉仕」

2005-2006 年度国際ローターのテーマ
RI 会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー
第 2640 地区ガバナー 平尾寧章



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1448 回例会 18 年 6 月 19 日(月)

海南商工会議所 12:30 ~

1. 開会点鐘 会長 塩崎博司
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. 出席報告
会員総数 74 名 出席者数 50 名 出席免除会員 2 名
出席率 69.44% 前回修正出席率 80.56%

4. 会長スピーチ 会長 塩崎博司



みなさん、こんにちは。先週、デンマークのコペンハーゲンの世界大会へ行ってきました。当クラブから 20 名が参加していただきました。地球の裏側、オランダのアムステルダムで 1 泊し、翌朝、

早朝に飛行機でコペンハーゲンに到着し、市内観光をして、郊外のホテルへ着きました。夜は、第 2640 地区のジャパンナイトがコペンハーゲンの中心街のホテル (Scandic Hotel Copenhagen) で開催され、2640 地区のロータリアン 100 余名が参加しました。オンツォー スエーデン委員長の花田さんの開会の辞、山畑さんの司会によって進行し、平尾ガバナー、三軒ガバナーエレクトの挨拶が行われました。スエーデンのトリオバンドの演奏 (マイウェイ) を聴きながら食事をいただき、セレモニーでは民族衣装を身に着けた現地の人たちのフォークダンスを楽しみ、参加者の皆さんも一緒に輪の中に入り、踊りました。最後まで楽しい宴でありました。終了後はバスで古城のホテル (Dragsholm Castle) へ 1 時間半、居眠りをしながら帰りました。

翌日は、コペンハーゲンの世界大会会場へ向かいました。大会は 3 回に分けて開催されており、私たちは午後 1 時 30 分開始の部に登録いたしました。ステンハマー RI 会長のスピーチやアトラクションなど、多彩な催しがあり、会場の雰囲気十分に味わいました。詳しくは、本日の卓話で土井さんが説明してくれます。とにかく無事に帰ってこれることができました。参加者の皆さんお疲れ様でした。

5. 幹事報告

例会臨時変更のお知らせ

高野山 RC 7 月 7 日(金) → 7 月 7 日(金)

19:00 ~ 「花菱」

6. 会員卓話

「国際大会の報告」

土井元司君

国際大会の様様を写真で紹介いたします。関西空港の出発風景からデンマーク、コペンハーゲンの町並みと風景など参加者のみなさんの楽しい笑顔が印象的でした。また、ジャパンナイト、世界大会の様様などプロジェクトの沢山の写真をご覧ください。



世界大会のハプニング特集

- 花田 宗弘君 帰りの飛行機でオーバーブッキングがあり、他の参加者に座席を譲り、上海経由で帰ってきました。
- 木地 義和君 迷子になりました。
- 岸 友子君 買い物に始まり、終わりました。
- 山畑 弥生君 "
- 塩崎 博司君 カメラを忘れましたが、届けてくれました。

7. 次回例会

第 1445 回例会 平成 18 年 6 月 26 日(月)

最終例会 「初音」 19:00 ~

四つのテスト

真実かどうか 好意と友情を深められるか
みんなに公平か みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：塩崎博司 幹事：木地義和 SAA：山畑弥生

*** ニコニコ・BOX ***

辻 秀樹君	昨日、すさみ町へダイビングに行きました。シュモクザメ 2 匹を見ました。今回でガスボンベ 50 本目です。
平尾 寧章君	あと 11 日でガバナーも終わりです。国際大会では、深谷さん、土井さん、花田さん、有り難うございました。
新垣 勝君	国際大会への参加、ご苦労様でした。昨日、ローターアクト地区大会、中西さんにお世話になりました。
中西 秀文君	昨日、ローターアクト地区大会に行ってきました。平尾ガバナー、楠部代表幹事、新垣先生、お疲れ様でした。郡司ななえさんの講演がとても良かったです。
楠部 賢計君	国際大会参加のみなさん、お疲れ様でした。参加できず、申し訳ありません。
山名 正一君	世界大会参加の皆さん、ご苦労様でした。
花田 宗弘君	コペンハーゲンでのジャパンナイト出席の皆さん、ご協力有り難うございました。
塩崎 博司君	国際大会参加の皆さん、お世話になりました。
木地 義和君	"
山畑 弥生君	"



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

地震罹災者支援の寄付を

5月17日に中部ジャカルタで震度5.9の地震があり、推定6,000の死者、5万7千余の負傷者が出、数千人が家を失いました。其の後にジョクジャカルタと其の周辺の配送システムが麻痺して支援に支障を来しております。

多くのロータリークラブや地区が生活必需品を提供して支援を始めましたが、更に援助が必要です。これに対応して3400地区(インドネシア)が災害援助資金を設けました。

3400地区のロドルフォバルマテールDGによると、ロータリアン達が早速に支援を開始しました。"この緊急時に、バリのロータリアン達は災害地の病院へ空路、交互に血を運びました"地震発生地域から約180マイル離れたバンドンでは、ジョクジャカルタのロータリアンを支援する為に24時間で50名を越すローターアクターが訓練されました。

次の問題は、罹災者達の居る地域社会の再建です。災害地のロータリアン達に対する迅速なRIの指導

力に感謝します。物的並びに財政的な支援が地震の罹災者に与えられるのが大事です。ロータリアン達は、自信を持って、学校、診療所、都市間や貧しい人達への支援等のプロジェクトを立案しており、世界中に広がるネットワークを持つロータリアン達の組織の存在価値を示しております。寄付をするには

小切手の支払先を"Rotary International District 3400"とし、次へ送って下さい。
," PT Metrodata Electronics Tbk., Wisma Metropolitan 1, 16 th floor, Jalan Jendral Sudirman Kav 29-31, Jakarta 12920 ? Indonesia, Attn. Andreas Sindudharma.

電信送金に関しては 2006-07 年度クラブ会長 Andreas Sindudharma, Rotary Club of Jakarta-Gambir, Tel.: 62 816894192 (mobile), 62 21 2524555 (office)に御連絡下さい。

其の他の寄付に関する質問は、下記の前クラブ会長に連絡して下さい。," Rudy Hudin, Rotary Club of Jakart-Gambir, Tel: 62 811132507 (mobile), 62 21 5740545 (office)

印度とパキスタンのロータリアンが平和会議

印度とパキスタン両国のロータリアンが共催した平和会議は、長い戦争の歴史、国境紛争と冷え切った関係にある両国間の架け橋になると歓迎され、時宜に適したものでした。パキスタンの有力政党の党首が、印度からのロータリアンの出席と、ロータリーの会議の開催が、二国間の会議が暗礁に乗り上げた時に行われました。地域共同プロジェクトや、文化及び経済上の連携を通じて、平和と相互理解の助長を目標にした、紛争解決と平和の印度・パキスタン会議がパキスタンの首都、イスラマバードで6月2~4日に開催されました。文化や歴史上にも両方に共通点があります。印度の公式言語ヒンデイ語と印度とパキスタンの商業用語ウルドは関連性があり、両方の国の住民は同じ映画を觀賞し、同じくクリケットを楽しんでおります。

一時期には、大英帝国が印度とパキスタンを支配しましたが、両国が獨立後に三度干戈を交え、其の結果、原爆競走に入り、緊張の原因はカシミール地方で続いております。印度とパキスタンのロータリアンが、人道的活動と平和招来の会議を開き、両国の紛争鎮静に対応しました。これについての、良い例は、2001年以来、パキスタンの17人の心臓障害児童が印度で治療を受けた事です。公式な連携が極端に厳しくなった時代にも、両国ロータリーのクラブや地区は連絡を保ちました。例えば、2002年の国境紛争時にも、印度とパキスタンのロータリアン達が両国間に理解の橋を架ける計画を発表しました。両者は、ロータリー青少年交換、GSE、国際協議会を実施し、最近では、両国政府と経済界の指導者が出席して、パキスタンのカラチに血液銀行設立の案を作り、両国のロータリアンの支援で印度のデリー職業訓練校を造る案を立て、地元の報道によると、この企画は平和と繁栄へ向けての一步となったとのことです。